

東京都人権プラザ企画展

ハンセン病と人権

儀間比呂志

絵本『ツルとタケシ』原画展

「太平洋戦争のさなか、ハンセン病に侵された幼い妹と少年のきょうだい愛を中心に、宮古南静園で展開する若いハンセン病患者たちの国による「隔離と根絶」の悪法とのたたかい、明日を生きる源として命の再生をみようとしたのが物語のテーマです。差別と偏見は1日も早くなくしてほしいというのが私の願いです。」— 儀間比呂志『ツルとタケシ』より



2019年 8月17日(土)～11月30日(土)

時 間：9:30～17:30

入 場：無料

会 場：東京都人権プラザ1階 企画展示室

休館日：日曜日(祝日は開館)

主 催：東京都人権プラザ(指定管理者:公益財団法人東京都人権啓発センター)

協 力：沖縄愛楽園自治会、沖縄愛楽園交流会館

後 援：国立ハンセン病資料館

ハンセン病と人権 儀間比呂志 絵本『ツルとタケシ』原画展

ハンセン病は「らい菌」により末梢神経や皮膚が侵される感染症です。感染力は弱く、発病することは稀な一方で、「不治の病」「恐ろしい伝染病」「遺伝病」とみなされ、厳しい差別の対象となりました。1907(明治40)年に始まる日本の患者隔離政策は、特效薬により治る病気となってもなお、「らい予防法」が廃止される1996(平成8)年まで続きました。90年におよぶ隔離政策とそれがもたらした根深い偏見、差別は、患者・回復者やその家族に多大な苦しみを与えてきました。今回の企画展では、沖縄出身の版画家・儀間比呂志が沖縄・宮古島を舞台にハンセン病を描いた版画絵本『ツルとタケシ』を通して、偏見、差別をどうしたらなくすことができるのか考えてみたいと思います。

関連イベント

- 会場 東京都人権プラザ セミナールーム
- 定員 80名(申込み不要、当日先着順)
- 入場 無料
- 情報保障 手話通訳。その他については要問合せ
- 託児保育 無料。要申込み(申込締切は各回開催日の3日前)

プログラム①

講演会 「病み棄ての戻り道」

14歳で発病し沖縄愛楽園へ入所した伊波敏男さん。川端康成との出会いによって、学業を続けることを望み、沖縄愛楽園から脱走。本土復帰前の沖縄から岡山県の長島愛生園内にあった入所者のための唯一の高校“新良田教室”で学ぶ。回復者であることを明かして生きてきた講師が歩んだ“人間復権の旅路”とは。

講師：伊波敏男（作家、沖縄出身、ハンセン病回復者）
日時：2019年9月7日（土）14時00分～16時00分

プログラム②

講演会 「ハンセン病と沖縄：沖縄愛楽園から伝えたいこと」

沖縄県には『ツルとタケシ』の舞台である宮古南静園と沖縄島北部、屋我地島にある沖縄愛楽園、二つの療養所があります。『ツルとタケシ』の原画を所蔵する沖縄愛楽園自治会長の金城雅春さんと、2015年に沖縄愛楽園内に開館した交流会館学芸員の辻央さんを講師に、沖縄に暮らす回復者の今を学びます。

講師：金城雅春（沖縄愛楽園自治会長）・辻央（沖縄愛楽園交流会館学芸員）
日時：2019年10月5日（土）14時00分～16時00分

プログラム③

ラジオドキュメンタリーを聞く

らい予防法が廃止された1996年、熊本の菊池恵楓園を舞台に、家族と絆を断ち切られた回復者が故郷を訪ねる姿を追った「出口のない街」。戦後70年を迎え、東京の多磨全生園の平沢保治さん、佐川修さん（故人）が隔離と差別の記憶を語る「ハンセン病と戦争」。二つの番組から、ハンセン病の“現在”を考えます。

視聴作品：RKK ラジオ「出口のない街 ～ハンセン病・その証言～」（1996年／42分）
TBS ラジオ「ハンセン病と戦争～隔離と差別の記憶をどう受け継ぐのか」（2015年／55分）

ナビゲーター：崎山敏也（TBS ラジオ放送記者）
日時：2019年11月19日（火）18時30分～20時30分



儀間比呂志（ぎま ひろし）1923年～2017年 版画家。沖縄生まれ。1940年から北マリアナ諸島テニアン島で過ごす。1943年に帰郷し、その後出征。配属先の横須賀で敗戦を迎える。戦後、上野誠に木版画を学び制作活動を開始。沖縄の人々の暮らしなど故郷沖縄をテーマに多くの作品を彫りつづけた。主な作品に『ふなひき太良』（毎日出版文化賞）、「鉄の子カナヒル」（サンケイ児童出版文化賞）、沖縄戦版画集『戦がやってきた』（沖縄タイムス芸術選賞大賞）など。



● アクセス情報

- 都営三田線 芝公園駅 A1 出口 から徒歩 3分
(エレベーターは A3 出口)
- 都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 A3 出口 から徒歩 7分
(エレベーターは A1 出口)
- JR 線・東京モノレール 浜松町駅 金杉橋口 から徒歩 8分
(エレベーターの利用は改札で駅係員にお尋ねください)

* 身体障害者の方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。

● お問い合わせ

東京都人権プラザ
〒105-0014 東京都港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1・2 F
TEL 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084
e-mail tenji@tokyo-jinken.or.jp URL https://www.tokyo-hrp.jp/